

第1135号

AFN-1135

# Timely

1994年1月17日創刊 毎週発行  
葵総合経営センターだより 週刊版

H28. 9 / 12 (月)

## 『おもてなし規格認証を受け付け サービスを見える化—経産省』

経済産業省は「おもてなし規格認証」を創設し、25日から「おもてなし規格認証2016」の申請受け付けを開始した。

「規格認証」は、サービスの品質を見える化することによってサービス事業者の活性化を促進する仕組み。申請し認定されると、サービス事業者に認証マークが付与され、サービスの品質が「見える化」される。これにより例えば、客はマークを参考にしてサービス事業者を選択できるようになり、客に選ばれやすくなる。

本年は「規格認証」の理念に基づき、サービス事業者が提供するサービス品質を見える化する30項目のうち、15項目以上が該当すると「おもてなし規格認証2016」に認定される。申請すると「認定証」と「おもてなし規格認証2016マーク」が発行される。認定証とマークを印刷し、店頭等に掲出することで、サービス事業者の提供するサービスの品質や取り組みについて客にPRすることが可能となる。30項目は▽情報提供▽設備▽職場などの環境改善▽業務の改善▽ツールの導入・用意▽顧客理解・対応▽人材教育・育成—の7分類について設けられている。サービス産業は日本のGDPの約75%を占める。経産省は、「規格認証」はサービス産業の活性化・生産性向上に資するとみている。



## 『「働きやすく生産性の高い 企業・職場」募集開始』

厚生労働省は「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」を今年度から実施、生産性向上と雇用管理改善の両立に取り組む企業を募集し、優れた取り組みを行っている企業を表彰する。

労働力人口の減少が予想される我が国においては、労働生産性向上は喫緊の課題だ。同省は生産性革命を図り、誰もが安心して働き続けられるような魅力ある職場づくりを強力に推進する必要があるとしている。本表彰は企業単位のほか、事業所単位での応募も可能。表彰の部門として大企業部門と中小企業部門が設定されている。労働生産性向上（付加価値向上と効率化）、雇用管理改善（働きやすい・働きがいがある職場づくり）、経営理念（方針の策定・浸透）、組織成果（組織への好影響）を基準とし、経営団体、労働団体、学識経験者等の代表者で構成する企画審査委員会により、書類審査・現地審査を実施の上で表彰企業・職場が決定される。総合的に最も優れた企業・職場、事例として優れた企業・職場、特定分野の事例で優れた企業・職場のそれぞれが表彰され、同省のホームページに掲載されるほか、自社の広報として「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰～魅力ある成長企業～」の名称が掲載できる。応募は10月31日まで。



出典元：日本中小企業経営支援専門家協会(JPBM) ※本記事・内容の無断転載を禁じます

21世紀を創造する中小企業のベストパートナー

〒460-0012 名古屋市中区千代田三丁目14番22号

## 葵総合経営センター

(葵総合税理士法人)

TEL : (052) 331-1768 FAX : (052) 332-5282

『Homepage』 <http://www.aoi-cms.com/> 『e-mail』 [aoi@aoi-cms.com](mailto:aoi@aoi-cms.com)